

ランニングマン春がゆく!



「歩道にベンチを」

ご高齢者の方から「自分で歩いて病院や買い物に行きたいが、途中で座って休める場所がなく、不安で歩いて外出できない」というお手紙を頂きました。これは単なる要望ではなく、楽しみや健康を守るために欠かせない切実な願いです。自らの足で歩くことは、全身運動であるため健康づくりに役立ちますし、ストレス解消効果も期待できます。

福岡市では、すべての人が安全で快適に生活できる「バリアフリーのまち」を実現する施策の1つとして「ベンチプロジェクト」に取り組んでいます。

これは、高齢者や障がいのある方、妊産婦や子ども連れの方などの休憩需要に応えるため、歩道上や市有地・民有地の道路沿いの場所にベンチなどの休息施設を設置する取り組みで、その数は約600カ所に及んでおります。

この取り組みを那珂川市でも実施できないか、今回の一般質問にて市執行部に問い質しましたが、本市のほとんどの国道・県道・市道は「特定道路」に指定されていないため、「バリアフリー法」ではベンチ設置は「努力義務」であることから、「設置は慎重に判断する」といった残念な回答でした。

今後は、この努力義務が将来、義務規定になるように諸機関に働きかけを行い、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指します。

逃げない・ぶれない・わかりやすい議会活動 春田ともあき
《Facebook やっています 春田智明→検索》

春田ともあきブログ
ランニングマン春がゆく



■最後までお読み頂き感謝申し上げます。

第73号

那珂川市議会議員

は る た

春田ともあき

あなたの声を!
あなたの思いを!
市政に届けます!



春田ともあき事務所

福岡県那珂川市中原6-13-21-505

TEL/FAX:092-952-1431

E-mail:haruta@ari.bbiq.jp

<http://haru3.net>

ご意見、ご感想などございましたらご連絡下さい。

議会報告

令和7年12月那珂川市議会定例会

会期16日間(12月4日から12月19日まで)

議案26件、意見書1件が上程され審議されました。

令和7年度一般会計補正予算 2億 9千264万円余
一般会計予算 234億 32万円余

■主な議案のみご紹介します

- ①岩戸小学校・那珂川南中学校の放送設備が新しくなります。
- ②中ノ島公園のトイレが洋式化されます。
- ③那珂川市学童保育所の指定管理者は「株式会社テノ.コーポレーション」に決定しました。(R8年4月1日からR13年3月31日)
- ④五ヶ山水源記念公園の指定管理者は「トラストパーク株式会社」「株式会社justa」「アドベンチャーライフ合同会社」による共同体に決定しました。(R8年4月1日からR11年3月31日)
- ⑤こども誰でも通園制度が新年度より始まります。

詳しくは、春田ともあきホームページ <http://haru3.net/> をご覧ください。

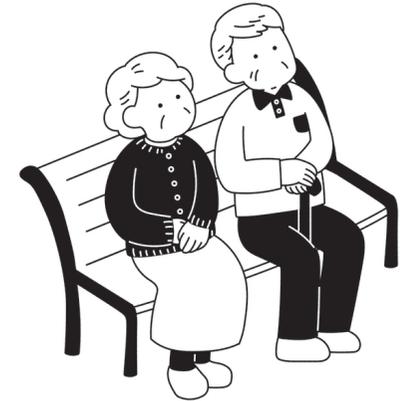
■定例議会を振りかえって

国のガソリン税や消費税の減税措置は、住民の負担軽減につながる一方で、地方自治体にとっては税収減少による財政圧迫を招き、公共サービスや地域格差に大きな影響を及ぼします。恒久的な減税の場合、代替財源の確保が不可欠です。持続可能な制度設計のためには、国による恒久的な財源補填や、税制社会保障の総合的な改革が不可欠です。今回減税措置に対する地方財政への配慮を求める意見書を国に提出いたしました。

12月議会 一般質問

「歩道にベンチを」

- 春田 高齢者や障がいのある方にとって「優しいまち」とはどんなまちか。
- 部長 精神的、物理的な障壁が取り除かれ、安心して生き生きと暮らすことができるまち。
- 春田 本市の特定道路には、法の基準に従ってベンチが設置されているが、認識されていない。利用しにくい状況ではないか。
- 部長 博多南駅前の景観に配慮した石造りのベンチを設置している。
- 春田 現在は汚れて苔が生えている。設置場所の課題に加え、維持管理のコストや責任の問題がある。企業からの寄贈や民間活力を生かした、広告付きベンチを導入しては。
- 部長 歩道の幅員確保や福岡県屋外広告物条例との整合性など、先進地事例を調査する必要がある。
- 春田 高齢化は待ったなし。「ベンチなど休憩施設がないから出かけられない」という市民の声に答えるため、歩道にベンチを設置しては。
- 部長 市内の歩道におけるベンチ設置は基本的に難しい。



「有害鳥獣捕獲補助金の増額を」

- 春田 高齢化する有害鳥獣捕獲者についての措置は。
- 部長 高齢化で埋設処理が困難なことから大型冷蔵庫を整備した。
- 春田 有害鳥獣対策の捕獲実績は地域捕獲者次第。捕獲補助金の幼獣1000円。狩猟法で箱罠は一度セットしたら毎日見に行かないといけませんが、最低賃金よりも安い補助金額。カラス一羽は200円、鉄砲の弾は180円。これでは次世代に継承できない。市で補助金額の増額
- 部長 増額については国や県にはたらきかけ、近隣自治体の状況を調査研究する。